

高木学校 第19回市民講座

—市民科学者をめざして—

第1部 原発事故後5年・低線量放射線による被害を減らすために

原発再稼働が強行される中、避難住民の帰還が推し進められています。除染したから、線量が下がったから安全・安心として、被ばく低減や十分な保健医療を行わない政策に多くの人々が不満と不信をいただいています。今回、甲状腺がんにとどまらない甲状腺疾患全般と被ばくの関係に焦点を当てました。健康対策、防護の問題、支援のあり方について検証していきます。また未来に向けての重要なカギとなる原子力教育についても考えていきたいと思えます。

第2部 高木仁三郎没後15年・望ましい社会に向けて

講演に引き続き、高木仁三郎没後15年企画として意見交換を行います。講演に登壇しなかったグループから「これからの活動」についての短いプレゼンテーションを行うとともに、高木学校のこれからの活動について、意見交換を行います。2011年の福島第一原発事故から数えて5年目という節目にもあたる今年、未来の「望ましい社会」に関する見通しと、それを見越した活動の在り方について、ざっくばらんにお話しできる場になればと思います。

主催：高木学校

日時：2015年10月17日(土) 10:30~17:30 (開場10:00)

会場：新宿区環境学習情報センター (エコギャラリー新宿2階)

東京都新宿区西新宿2-11-4

新宿中央公園内

- ・新宿駅西口徒歩15分
- ・新宿駅西口バスターミナル17番乗場
「十二社池の下」バス停下車徒歩1分
- ・大江戸線「都庁前」駅A5番より徒歩5分
- ・丸の内線「西新宿」駅2番より徒歩10分

資料代 1,000円

(当日受付にてお願いします。)

申込：参加ご希望の方は郵便、Fax、Eメール、WebSiteから事前にお申込みください。



高木学校事務局 〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ 2階B

Tel : 03-3353-2928 Fax : 03-3357-3801

Eメール : takasas@ja.main.jp HP : http://takasas.main.jp

高木学校 第19回市民講座

—市民科学者をめざして—

〈プログラム〉

第1部 原発事故後5年・低線量放射線による被害を減らすために

〈10:30～12:30〉

【講演1】健康を守るために必要なこと

奥村晶子(高木学校医療被ばく問題研究グループ)

【講演2】放射線被ばくと甲状腺疾患

崎山比早子(高木学校医療被ばく問題研究グループ)

【講演3】被ばくを強要するICRP政策

瀬川嘉之(高木学校医療被ばく問題研究グループ)

〈13:30～14:10〉

【講演4】原子力・放射線教育の変遷—こどもたちに教えていることと、必要な力

根岸富男(原子力教育を考える会)

第2部 高木仁三郎没後15年・望ましい社会に向けて

〈14:30～17:30〉

【これからの活動について】

登壇予定：くらしの中からかえるプロジェクト、化学物質問題研究グループ、他

【意見交換】

コーディネーター：山田千絵・奥村晶子

----- 参加申込書 (Fax は切り取らずに送信ください) -----

FAX送付先 03 - 3357 - 3801

高木学校第19回市民講座に参加申し込みます。2015年 月 日

お名前(1)	
連絡先住所 〒	
電話	E-mail
お名前(2)	お名前(3)
連絡事項など：	